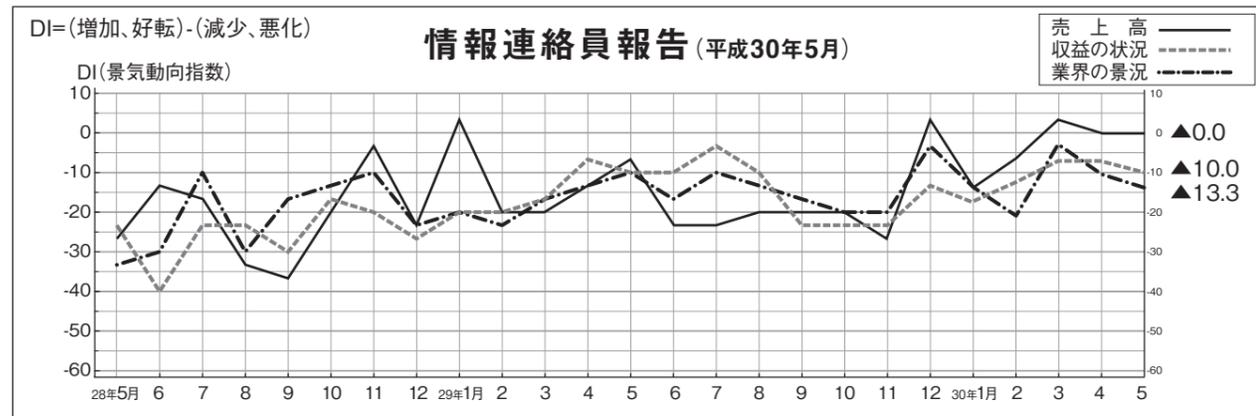


情報連絡員報告を中心とした 県内各業界別の動向 2018年5月(前年同月比)



業界の状況 ☀️...好転 ☁️...やや好転 ☁️...不変 ☔️...やや悪化 ☔️...悪化

<p>食品団地 GWは、連続休日が長く、県内市場は活況。特に観光関連が好調であった。ただガソリン、重油、ガスの値上がり急ピッチとなり、収益に悪影響を及ぼす様相となった。</p>	<p>生コンクリート製造 当月出荷量は前年同月比93%であったが、地域差が大きい。</p>
<p>酒類製造 企業ごとにはかなりばらつきがあるが、全体では芳しくない事態が続いている。アルコール飲料すべて苦戦状態。</p>	<p>コンクリート製品 出荷数量は前年同月比41%。市況は、減少状況が続いている。</p>
<p>テントシート 通常年度の環境に戻った感がある。</p>	<p>機械団地 業種でバラつきがあるものの、概ね横ばいで推移している。複数の企業で原材料価格の上昇や人件費の増加、人材の確保難が課題となっている。</p>
<p>木製品素材生産 スギ、ヒノキ共搬入量は1割程度増。価格については雨季に入り、虫の状況からやや下がった状況である。</p>	<p>刃物製造 高齢による廃業等、さらに商品供給が困難になると思われる。手作りの作業には、一日の生産量に限度があるため、受注が集中すると、生産が追いつかない状況である。</p>
<p>製材 梅雨の影響もあり多少落ち込み気味であるが、まずまず現状維持の状態が続いている。</p>	<p>船舶製造 受注残等の消化にて操業度は高い水準である。</p>
<p>製紙 量販店での紙製品が値上がりせず、中小企業は厳しい状況となっている。国内での価格競争を避け、海外へ販路を求める企業も出始めている。</p>	<p>珊瑚装飾品製造 5月の製品会取引高は、前年同月比71%。製品会取引高はここ数か月減少であるが、原木は相変わらず高値で取引されている。</p>
<p>印刷 県内需要は官公需前年並み、民需は微減か? 県外需要は低調に推移。全般に芳しくなく前年を割り込む結果となった。</p>	<p>卸団地 GWは天気に恵まれ、観光、外食の業界はそれなりに忙しい様子だったが、食材の物流に関しては、特に忙しいこともなく、静かなGWだった。</p>

<p>青果卸売 野菜、果実ともに入荷量は、前年比100%、平均キロ単価は97%と大きな変化はなかったが、平均キロ単価に表れているように、販売環境はやや苦しい状況が続いている。</p>	<p>商店街(四万十市) 例年同様、GWは県外客の流入がある一定あった。公家行列に関しては、天気にも恵まれたこともあって例年以上の観客があった。ただ、イベント会場から個店への誘客に繋げられたかは疑問が残る。</p>
<p>生鮮魚介卸売 一般的に入荷量(カツオ、マグロ)が少なかった。風の影響で、特に近海物の小物の入荷が少なかった。</p>	<p>旅館・ホテル 街や観光地に賑わいを日々体感し、観光客・宿泊人数の増加を期待したが、特定日に集中したこと、全国大会などが若干少なかったことにより、結果が出なかった。</p>
<p>各種小売(土佐市) 5月の大型連休は、土佐市のドラゴン広場でイベントや、宇佐では大鍋祭りが開催されて大勢のお客様が賑わった。</p>	<p>飲食店 GW前半の4月末に集客が集中した感があり、後半にあたる5月初めの集客は相当少なかった。例年前月比で5月は売上が落ちるが、今年は特に拍車がかかった。</p>
<p>ガソリンスタンド 原油価格の沸勢が続き、元売り仕切りはGWをはさんで8週連続の値上げに達した。4月以降の値上げ幅は11円。高知県の販売価格は5月下旬に価格転嫁ができた。</p>	<p>旅行業 組合クーポン前年同月対比120%、全旅クーポンを加味して135%。廃業組合員の売上を他組合員が引き継ぎ、売上増に繋がっている。売上は伸びても継続的に収益増が見込めるかは不透明。</p>
<p>電気機械器具小売 5月度は、全体で前年比101%。好調なのはエアコンで、前年比129%。</p>	<p>一般土木建築工事 公共土木生コン出荷量は、前月比93.4%、前年同月比75.4%。平成30/4~30/5累計においては前年同月累計対比82.7%の水準。工事請負金額は前年同月比で53.4%、前年対比累計金額では91.3%。</p>
<p>中古自動車小売 店頭在庫は少なめである。人気車種は仕入れ在庫が高く、店頭用には買えない。</p>	<p>電気工事 組合員の施工する電力引込線関連の工事は、+58%の前年同月比158%となった。引込線計画張替工事の新規受注による効果大きい。</p>
<p>商店街(安芸市) 特に変化なし。</p>	<p>一般貨物自動車運送 燃料価格の高騰が止まらず、5月も5円以上の値上げとなった。収益に影響する費用であり運賃転嫁が課題となる。</p>
<p>商店街(高知市) 中央公園地下駐車場利用状況 売上:前年比105.4% 台数:前年比104.3%。GWは好天に恵まれ、中央公園で開催の「こうち春花まつり」には、期間中、前年比114% 約15万人の人出で賑わった。</p>	<p>タクシー 実働1日1車当りの前年同月比営業収入:97.0%、輸送回数:95.2%。当月の実働率は67.6%。</p>

通常の定期預金より **高めの金利設定**
※当金庫内比較

固定金利の半年複利で **効率よく資産運用**

ライフスタイルに合わせて **選べる期間1年・2年・3年**
※原則として満期前日の解約はできません。

個人のお客さま向けの
定期預金

マイナーベスト

※詳しくは、店頭のチラシまたはホームページをご覧ください。

商工中金
高知支店 088(822)4481
〒780-0870 高知市本町4-2-46
●ザ グラウンパレス新飯急高知並び